

もちつき大会と併せて行う キックベースボール

今年も12月17日(日)に恒例のもちつき大会が開催されますが、本年も昨年同様、例年と少し志向を変え、もちつきと子供たち向けの別の催し物を並行して進めていくこととなりました。運営要領につき、下記事項をご参照の上、よろしくご協力のほどお願いします。



記

●目的

もちつきを並行してキックベースボールを開催することで、チームの連帯感、一体感を醸成するとともに、普段野球をしている時には見せない姿を見せ合うことで親睦を深めるため

●日時 2017年12月17日(日) 8時30分集合

●会場 東灘小学校グラウンド

もちつきに使う場所は除く

●参加者 選手

11月3日のイベントに参加してまだ
入部していない生徒

●経費 おそらく0円

●コーチの役割

- ・朝方、グラウンドづくりをお願いします。
- ・イベント開始当初は、少なくとも、試合に出るメンバー、審判要員メンバーなど、10名はイベントに参加してください。但し、途中での交代は適宜実施してください。
- ・イベント中は、試合で健闘していただくのはもちろん、選手の指導や選手にけがが発生しないよう最低限の注意を払ってください。
- ・イベントですので、できるだけ多くのコーチが交代で選手なり審判なりで参加いただければ幸いです。

●大会形式

- ・6チーム、2ブロック制(各ブロック3チーム)、
ブロック内はリーグ戦。各ブロックの1位同士で決勝戦、2位同士で3位決定戦。
- ・ブロックごとの順位決定は①勝ち点 ②得失点差で決定する。
- ・各チームの人数等は、保護者がチーム編成。
- ・足りないところは、適宜コーチや父兄が入ってください。
- ・1試合の試合時間は30分程度。
- ・各チームは、結成次第チーム名を考え、後記リーグ戦勝敗表にチーム名を記載してください。
- ・試合をしていないチームは餅をつくなどもちつきの手伝いをする事。
- ・優勝チームは、最優先でお餅を食べられる！
2位は、餅を〇個丸めてから、お餅を食べる
3位は、かたづけ、4位はグラウンド整備をしてから・・・
ブロック3位は、校庭を10周してから・・・、
など、順位ごとの特典、罰ゲームを決めて、お楽しみと緊張感を高める。

●リーグ戦勝敗表の作成

・リーグ戦の勝敗表は、保護者の方に作成をお願いします。

(イメージ図)

チーム				チーム			
チーム				チーム			
チーム				チーム			

●タイムテーブル (イメージ)

時間	内容
8:00	グラウンド設営
8:30	集合、説明、チーム発表
9:00	ウォーミングアップ
9:20	第1ゲーム開始
9:50	第1ゲーム終了
9:55	第2ゲーム開始
10:25	第2ゲーム終了
10:30	第3ゲーム開始
11:00	第3ゲーム終了
11:05	決勝戦・3位決定戦開始
11:35	決勝戦・3位決定戦終了



●メモ



・ホームランライン

公式ルールでは、ホームベースから半径45mのラインだが、グラウンド状況で適宜の距離でラインを引く。

2. 用具

- (1) ボール 学校からサッカーボール等適したボールを借りる。
- (2) ベース 野球部のベースを使用(1塁はダブルベース)

3. 服装

野球のユニホームを着用。コーチは運動できる適宜の服装で可とする。靴は野球部活動中に着用するもの。

4. メンバー 別途保護者により編成予定

5. 試合

- a. 1試合は時間制とする(30分程度が妥当では)
- b. 時間が経過すれば、否応なしに終了とする。

6. キッカー

- (1) ボールは本塁上にプレイスして静止させる。
- (2) 主審の「プレイ」のコールののちに10秒以内にボールをキックすること。
- (3) 蹴ったボールのフェアかファールかの判断は、野球の打球に準じる。但しダイヤモンド内にひかれたファールラインの取り扱いは上記のとおり。
- (4) ファーストベースを駆け抜ける場合は、ファールグラウンド内にあるベースを踏んで駆け抜けること。
- (5) キッカーがアウトになる場合

(5)キッカーがアウトになる場合

1)ファールを2回

2)2度蹴り

3)飛球を地面につく前に直接捕球した場合。

但しダイヤモンド内のファールエリアでの直接捕球の場合は、アウトではなくファールとする。

4)1塁に到達する前に、守備側からボールを当てられたとき※

※当球という。但し首、首から上に当てられたキッカーランナー、ランナーはアウトにならない。当てられた時点でボールデッドで、2つ安全に進塁ができることとする。

5)その他は、野球のルールに準じ審判が適宜判断する。

7. ランナー

(1)ランナーは、キッカーが蹴ろうとしてボールに触れるまで、離塁してはいけない(=リードなし)。

(2)フェアグラウンド内で、キックボールに触れたらアウト

(3)その他のランナーに関するルールは、野球に準じ審判が適宜判断する。

8. 守備

(1)守備位置は、フェアグラウンド内ならどこでも可。

(2)キッカーがキックしようとしてボールに触れるまで、ファールラインよりホームベース側に入れない。

(3)(2)と同様にキッカーがボールに触れるまで、キャッチャーはキャッチャーズサークルから出ることはできない。

9. 審判

- (1) コーチに限らず、試合をしていないものから、各試合3名ずつ選出し、審判を務める。
- (2) 審判は、主審・内野審2名とする。
- (3) ホームランライン越境の判定は、最寄りの内野審が判定する。
- (4) 審判は、最寄りの審判が適宜ジャッジをし、近くに複数名の審判がいて、判定が競合した際は、後にコールした判定を優先する。
- (5) その他、野球に準じて適宜判断し、円滑に試合を進めることを優先する。